

日中映像交流事業「中国映画、テレビ週間」「中国アニメ・フェスティバル」開幕行事 (概要)

平成23年10月
外務省・経済産業省

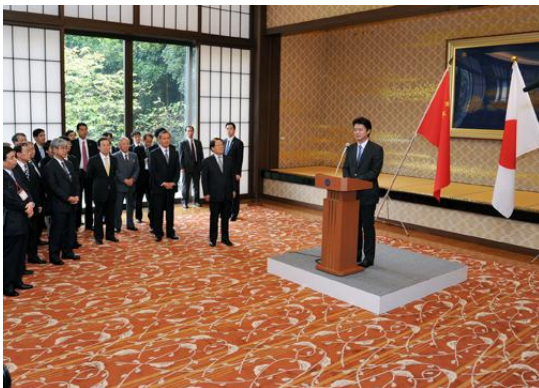
10月23日、日中映像交流事業「中国映画・テレビ週間」「中国アニメ・フェスティバル」の開幕イベントが開催されたところ、概要以下のとおり。

1 「日中アニメシンポジウム」オープニングセレモニー（於：ザ・プリンスパークタワー東京）



日本側からは、松下経済産業副大臣、中国側からは、蔡武文化部長、程永華駐日中国大使が出席した。松下経済産業副大臣が挨拶し、同事業の開催を歓迎するとともに、文化交流の重要性について言及した。

2 玄葉外務大臣主催レセプション（於：飯倉公館）



玄葉外務大臣は、蔡武文化部長及び李偉国家広播電影電視総局（以下、「ラテ総局」という）副局長一行の訪日及び日中映像交流事業「中国映画・テレビ週間」「中国アニメ・フェスティバル」の開催を歓迎することを目的としてレセプションを開催した。日本側からは、玄葉外務大臣、松下経済産業副大臣、中国側からは、蔡武文化部長、李偉ラテ総局副局長、程永華駐日中国大使が出席した。

玄葉外務大臣は、人々の心に届く映画など、映像分野での交流の重要性に言及しつつ、国民の様々なレベルでの交流を深化させて、来年の日中国交正常化40周年に向けた機運を盛り上げていきたい旨述べた。

3 「2011 東京・中国映画週間」 オープニングセレモニー（於：TOHO シネマズ 日劇）



日本側からは、松下経済産業副大臣、中国側からは、李偉ラテ総局副局長が出席した。松下経済産業副大臣が挨拶し、同事業の開催を歓迎すると共に、本事業は両国での理解と友好につながる旨述べた。

4 「中国アニメフェスティバル 映画テレビ週間」開幕式（於：六本木ヒルズハリウッドビューティプラザ）



日本側からは、野田総理、中国側からは、蔡武文化部長、李偉ラテ総局副局長、程永華駐日中国大使が出席した。

野田総理は挨拶で、互いの文化を体感する重要性について言及するとともに、来年の国交正常化40周年は戦略的互惠関係の一層の深化を実現するチャンスである、日中映像交流事業の成功を一つの重要な契機とし、両国関係を大いに発展させたいと述べた。

5 開幕レセプション（於：ザ・プリンスパークタワー東京）



日本側からは、藤村官房長官、枝野経済産業大臣、中野外務大臣政務官、中国側からは、蔡武文化部長、李偉ラテ総局副局長、程永華駐日中国大使が出席した。

藤村官房長官は挨拶で、日中両国国民が相互理解を深める中で、国民の目に届くような映像作品の交流を図ることは非常に意義深く、来年の日中国交正常化40周年に向けて、両国関係を大いに盛り上げていきたいと述べた。また枝野経済産業大臣は、同事業の開催を歓迎すると共に、コンテンツを両国で広く流通させるため、協力し合うことの重要性について言及した。

(注1)「中国映画、テレビ週間」「中国アニメ・フェスティバル」は、平成22年5月の温家宝総理訪日の際に両国首脳で合意した日中映像交流事業の一環として実施されるもの。本年6月には北京において、麻生太郎総理特使(元内閣総理大臣)と温家宝総理の出席を得て、日中映像交流事業「映画、テレビ週間」「アニメ・フェスティバル」日本側開幕行事が開催された。また、本年11月には「日本アニメ・フェスティバル」を北京と上海で開催予定。

(注2) 今般の中国側事業は10月22日(土)から30日(日)にかけて、東京及び札幌において開催。23日の開幕イベントをはじめ、一連の行事には、中国の著名な映画監督、俳優も参加した。

(了)